

【表紙】

|            |                                        |
|------------|----------------------------------------|
| 【提出書類】     | 臨時報告書                                  |
| 【提出先】      | 関東財務局長                                 |
| 【提出日】      | 2020年 7 月 1 日                          |
| 【会社名】      | 株式会社タムラ製作所                             |
| 【英訳名】      | TAMURA CORPORATION                     |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 浅田 昌弘                          |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都練馬区東大泉一丁目19番43号                     |
| 【電話番号】     | 東京(03)3978 - 2031                      |
| 【事務連絡者氏名】  | 取締役常務執行役員 経営管理本部長 橋口 裕作                |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都練馬区東大泉一丁目19番43号                     |
| 【電話番号】     | 東京(03)3978 - 2031                      |
| 【事務連絡者氏名】  | 取締役常務執行役員 経営管理本部長 橋口 裕作                |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所<br>( 東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号 ) |

## 1【提出理由】

2020年6月25日開催の当社第97期定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

(1) 当該株主総会が開催された年月日  
2020年6月25日

(2) 当該決議事項の内容

第1号議案 剰余金処分の件  
期末配当に関する事項  
当社普通株式1株につき金5円

第2号議案 監査役1名選任の件  
守屋宏一を監査役に選任するものであります。

第3号議案 株式報酬型ストックオプションとしての新株予約権を発行する件

(3) 当該決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

| 決議事項                                       | 賛成<br>(個) | 反対<br>(個) | 棄権<br>(個) | 可決要件 | 決議の結果及び<br>賛成割合(%) |
|--------------------------------------------|-----------|-----------|-----------|------|--------------------|
| 第1号議案<br>剰余金の処分の件                          | 646,842   | 1,970     | -         | (注)1 | 可決 97.87           |
| 第2号議案<br>監査役1名選任の件<br>守屋 宏一                | 536,658   | 112,179   | -         | (注)2 | 可決 81.19           |
| 第3号議案<br>株式報酬型ストックオプションとしての<br>新株予約権を発行する件 | 620,052   | 28,775    | 40        | (注)3 | 可決 93.81           |

(注)1. 議決権を行使することができる株主の議決権の過半数を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数の賛成による。

2. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数の賛成による。

3. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の3分の2以上の賛成による。

(4) 議決権の数に株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本株主総会前日までの事前行使分及び当日出席の一部の株主のうち賛否に関して確認できたものを合計したことにより、決議事項の可決が明らかになったため、本株主総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない議決権数は加算しておりません。

以 上